



「困っている人」と「手助けできる人」をつなぐアプリ。宮城県でも May ii の利用・取り組みが始まっています。



「SDGs塾」で助言する「SDGsとうほく」の紅邑晶子さん

同社の森勇大さんは「アプリで、人助けをしたい気持ち」を行動に移し

【たすけあいアプリ「May ii」】大日本印刷が運営する「May ii (メイアイ)」は、高齢や障害などさまざまな理由で手助けを必要としている人と、手助けできる人とをリアルタイムで結びつけるスマートフォンアプリです。

レなどを備える防災施設としての機能を持つのが特長です。同社はこの施設を活用して小学校の防災教育に協力するなど、日常的に地域社会との連携を深める試みも進めています。



近隣の小学校の5年生向けに防災の授業と施設の視察会を実施。備蓄品の実物を見て学び、多くの質問も飛び交いました。

【仙台長町未来共創センター】フクダ・アンド・パートナーズは2022年春、JR太子堂駅前にオフィスをオープンしました。食糧や仮設トイレ

各分野でSDGsの取り組み加速中

2022年11月、「みやぎSDGs塾」の第2タームが始まりました。新設の「実践コース」では、各企業・団体の実践事例についての情報共有・意見交換が行われています。



商店街、児童館、市民センター、警察署が連携し、不審者から児童が逃げたお店に駆け込む防犯訓練を実施しました。

【仙台荒町子どもプロジェクト】「子どもプロジェクト」は、仙台市の荒町商店街で子どもの防犯を軸に地域の連携を深める取り組みです。住民や商店主向けの防犯教室などを実施するほか、ハロウィンイベントな

SDGsの基本 先進事例に学ぶ

当組合はこれまで以上にSDGsの考え方を重視していこうとしていますが、私たち自身、まだ知らないことが多いので、「SDGs塾」で基本を勉強したいと思います。特に、先進的に取り組んでいる各社がどのように事業とSDGs活動を結びつけているのかが興味があります。



宮城県民共済 多勢剛さん

参加者の声

以上、現場からお伝えしちゃ



みやぎSDGs塾長 仙台弁こけし



自身が関わるSDGs活動を紹介し合う参加者。今後に向けて意見を出し合いました

対象とするなど、これまでのつながりを事業に生かしています。

【ミニイ思考】あすなる学院が実施している「ミニイ思考」は、子どもたちがSDGsの課題に向き合う人々取材し、それ



「森林管理協議会 (FSC)」に認証された南三陸杉の間伐材でSDGsバッジを作る小学生 (2022年夏)

どを通じて子どもたちが地域の商店に助けを求めやすい環境づくりに努めています。現在、近くの大学に通う学生らとの協働を目指しています。

みやぎSDGs塾って？

国連が提唱する「SDGs (持続可能な開発目標)」の考え方を軸に企業や個人が協力体制を築き、より豊かな地域づくりを目指す取り組み「みやぎSDGsファーム」の基幹プログラムです。SDGs活動を推進する人材「みやぎSDGsアンバサダー」を養成し、2021年11月～2022年9月に実施された第1タームでは、42人の「アンバサダー」を輩出しました。

参加はこちらから！



賛同企業 募集中!!



【申し込み・問い合わせ】 河北新報社営業局 TEL / 022-211-1318 MAIL / koukoku@po.kahoku.co.jp

標準コース 第1回開催レポート ～第2ターム、いよいよ始動！～



「みやぎSDGs塾・標準コース」第2タームの前期メンバーとして、半年間、共に学び交流を深めています

講座の合間や終了後にはメンバー同士が積極的に交流を図る様子も見られ、連携の輪がますます広がっていく可能性が感じられました。

「みやぎSDGsアンバサダー」を育成するプログラム「みやぎSDGs塾・標準コース」の第2ターム・前期日程が、11月26日に新たなメンバーを迎えてスタートしました。第1回となった今回は、東北地方を中心に循環型社会の実現に向けた活動を続ける「SDGsとうほく」の紅邑晶子さんが、「地域のこころ、世界のことをSDGsの視点で見よう」として講話。貧困、飢餓、ジェンダーなど国連が目標掲げる17の項目について、日本、および世界の現状に触れつつ解説しました。紅邑さんの講話の後は、参加メンバーそれぞれの自己紹介です。自身自身や所属先のSDGs活動の現状、「みやぎSDGs塾」に参加した目的、期待していることなどを、これから一緒に学ぶ仲間たちに向けて発表しました。

新たな顔ぶれ出そろ

第2ターム参加者 (敬称略)

【あすなる学院】佐々木慶太、齋藤学【荒町商店街振興組合】庄子康一【YES工房】大森文広【いなかの駅やしまや】八島哲郎【H.Simple Design Studio】小山田陽【エントワデザイン】佐藤寛和【オフィス塩騒】加藤貴伸【コカ・コーラ ボトラーズジャパン】遠藤巧【コスモ警備】佐藤裕樹【スイコー】斉藤綾子、赤根早咲【スタイルズグループ】千田佳子【竹鶏ファーム】赤淵利恵【蜂屋食品】蜂屋和彦【大日本印刷】阿部巧、矢島迅人、森勇大【チャレンジドジャパン】庄子早紀【フクダ・アンド・パートナーズ】千葉真紀子、加藤祐、阿部真美【宮城県民共済生活協同組合】多勢剛、関口拓真、細川薫、相澤貴洋、松田唯花、鈴木崇史【ミライトス】鈴木圭介【リコージャパン】内山直人、工藤千穂、岸くるみ【ワコーファースト商事】若生有加【WACO CREATE】岩村和哉、岩村優香【個人】千葉よかこ【学生】小宮山岬希、菅井百花、宇佐美綾野【オブザーバー】紅邑晶子、高橋好郎、高浦康有

賛同企業・団体・個人

都道府県民共済グループ 宮城県民共済 SUIKOO 大日本印刷 DNP 日本製紙株式会社 みやぎ生協 RICOH imagine. change. リコージャパン株式会社 F&P フクダ・アンド・パートナーズ あすなる学院 エントワデザイン Coca-Cola BOTTLERS JAPAN INC. コスモ警備株式会社 STYLES GROUP 株式会社ワコーファースト商事 竹鶏ファーム チャレンジドジャパン 蜂屋食品 ミライトス株式会社 いなか道の駅 やしまや 株式会社ワコーファースト商事 荒町商店街振興組合 YES 工房 H.Simple Design Studio オフィス塩騒 WACO CREATE 千葉よかこ 特別協力 SDGsとうほく 協力 宮城県 JICA 東北 尚綱学院大学SDGsアクション委員会